

路上ライブ、街角に歌声が響く

ここが古里、あんたが大将！

下館駅前の稲荷町通りで5月27日、市民手づくりの音楽イベント「ここが古里、あんたが大将」が開かれ、趣向を凝らした「路上うたごえ」が人気を集めました。

このイベントは「たまり場たろう」を主宰する小松崎光正・登美子夫妻とアマチュアバンド「ブルーベリージャム」が、街を元気にしようとして企画。稲荷町通りの5か所でバイオリンや電子ピアノ、ギターなどの演奏に合わせて歌声が響きました。地元の稲荷町自治会も看板づくりなどに協力。小松崎登美子さんは「多くのボランティアに協力してもらいました。これからも続けていきたい」と話していました。



● 下館幼稚園



園児からお花のプレゼント

6月4日に下館幼稚園、6月5日には西方いずみ幼稚園の子どもたちから、市役所へ花束のプレゼントがありました。いただいたお花は、市役所のカウンターなどに飾り、訪れた人の目を楽しませてくれました。



● 西方いずみ幼稚園

豊かな自然を取り戻せ

森林ボランティア育成講座

県が支援する「いばらき森林クラブ」主催の「森林ボランティア育成講座」が市内桑山の森林などを中心に開催されています。この講座は放置された森林の下草刈りや間引きなどを行い、豊かな自然を守ることを目的にしています。代表の中村栄三さん（ひたちなか市）は「講座終了後が大切。今回集まった受講生たちが新たなグループを作って地域の森林を守ってくれることを願っています。そのための支援を行います」今回の講座は7月下旬で終了しますが、引き続き会員を募集しています。興味のある人は、代表の中村栄三さんまで TEL029-274-5287



真心こもったラーメンに舌鼓

ことぶき荘のお年寄りに作り立ての味を

5月23日、県西地域を中心にラーメン店「舌番亭」などを展開する株式会社ケンシヨーエンタープライズ（社長「杉山光さん」^{すぎやまひかる}）の社員が市立ことぶき荘老人ホームを訪れ、入所者にラーメンを振る舞いました。これは、店でなくては味わえない作り立てのラーメンを食べて、お年寄りに元気になってもらいたいと行ったもので、5年前に続き今回が2回目。社員が食材や器材を持ち込み、その場で腕をふるって、「舌番亭」一番人気の味噌ラーメンを作りました。43人の入所者は、「最高においしいです」と、愛情のこもったラーメンを堪能していました。

6年かけて大切に育てています

村田小4年生が盆栽作りに挑戦中

6月12日、村田小学校の4年生35人が盆栽作りを学びました。これは、家庭教育学級の一環として親子で親しんでもらおうと、盆栽作家の塚田博巳さん（53歳・村田）が、4年前から継続して教えているものです。子どもたちは、画用紙に木を描き、イメージをふくらませてから盆栽作りに挑戦。1年生の時から大切に育ててきた自分のサツキの前に、楽しそうに葉を摘んだり、ハサミでせん定したりしていました。塚田さんは「盆栽は自分で作った形が何年も残ります。盆栽のおもしろさを知り、卒業しても家庭で楽しんでもらえたらいいですね」と語ってくれました。

